



地域に根ざしたキャリア教育の充実について

秋田県では、最重点の教育課題として、「地域に根ざしたキャリア教育の充実」と「問いを発する子どもの育成」を掲げています。今号では、**地域に根ざしたキャリア教育の充実に関する取組**を紹介します。

「**地域に根ざしたキャリア教育**」とは 「令和3年度 学校教育の指針」（秋田県教育委員会）より抜粋

秋田県では、次に示す3つの視点で、キャリア教育を推進しています。

- 1 キャリア教育のねらいの共有と成果の発信
- 2 資質・能力の育成につながる体験活動の充実
- 3 キャリア発達を一層促すための学校間・校種間連携の推進

自らの未来を主体的に切り拓き、**秋田を支える気概に満ちた人材の育成**

大館市の取組について

「大館盆地を学舎(まなびや)に 市民一人一人を先生に」が合言葉です。

大館市では、ふるさとに根ざし、大館の未来を切り拓く人材を育成することを目的とした「大館ふるさとキャリア教育」を進めています。様々な取組がある中で「子どもハローワーク」と「百花繚乱作戦」の取組を紹介します。昨年度の城南小学校の実践同様、地域や発達段階を踏まえた取組が行われています。

子どもハローワーク

2012年から大館市教委が運営する教育課程外活動で、市内の**小学校1年生から中学校3年生を対象に、企業や交通機関等での職場見学・体験の場を提供しています。**

施設や企業

取組の紹介や宣伝になり、将来の人材確保や仕事の魅力を伝えられる。現在、240カ所が登録している。
(例) 農業体験、企業見学、地域行事のスタッフ、各種ボランティア 等

児童生徒

仕事の厳しさ、工夫、努力や協調性を学ぶことができる。毎年、延べ2,000人以上が参加している。

学校

礼儀など学校での学びを実践する様子を確認できる。

大館市教委

企業からの求人・学校から希望者の集約

百花繚乱作戦

各校が地域や学校の特色を生かしてテーマを設定し、子どもが**地域と協働**しながら体験学習を行っています。

北陽中では、**地域とともに「助けられる人から助ける人へ」**をテーマに、地域防災活動を展開しています。町内会ごとに、消火栓の点検や防災マップの作成などの活動を行っています。
※平成26年内閣総理大臣表彰受賞

北陽地区 防災マップ(小町通内)



意識調査から見える子どもたちの成長の姿



地域での体験学習を通して、子どもたちは夢や目標を持って意欲的に学習に取り組んでいます。学校での学びが地域で発揮され、地域での手応えが学校での学びに向かう意欲につながるという、よい循環を生んでいます。

全国調査(2019年度) 大館市 中学3年生

□当てはまる □どちらかといえば当てはまる

| 項目 | 全国 | 大館市 |
|-----------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 将来の夢や目標がある | 44.9 (当てはまる) / 25.6 (どちらかといえば当てはまる) | 59.4 (当てはまる) / 24.2 (どちらかといえば当てはまる) |
| 地域をよくすることを考えている | 11.5 (当てはまる) / 27.9 (どちらかといえば当てはまる) | 26.8 (当てはまる) / 40.4 (どちらかといえば当てはまる) |

萩原指導教諭のつぶやき



派遣校の北陽中にも「子どもハローワーク」の募集票が届き、生徒が参加しています。右の写真は、小学校の運動会にボランティアで参加している様子です。

北陽中の生徒は、あいさつや礼儀、敬語の使い方がとてもしっかりしています。

また、「周りの人を笑顔にできる人になりたい。」「地域の太陽のような存在になりたい。」など、将来の夢も堂々と語れる生徒が多いです。学校だけでなく地域の方にも認められる経験を通して、自信を付けているのだと感じます。

